

説明書

1. 業務名

平成30年度訪日外国人旅行者周遊促進事業
「縁の道～山陰～」グローバルWEBサイト構築事業

2. 実施時期

契約締結の日～平成31年3月31日

3. 事業の概要

①事業の目的

我が国では「訪日外国人旅行者数については、2020年には4,000万人、2030年には6,000万人」を実現するために、これまで以上に世界に向けて効果的な外国人目線のプロモーションを展開していく必要がある。

山陰インバウンド機構においては、2020年には、40万人延べ泊以上を目標に、2018年度（4月～3月）においては、25万人延べ泊以上を達成することを目的としている。

本事業においては、（一社）山陰インバウンド機構が運営する新規グローバルWEBサイトを対象に、外国人目線に立った最適な言語表現と映像・画像を活用した魅力あるコンテンツ、地域連携を図る仕組み等を取り入れることで、世界へ向けて発信する情報の充実と品質向上を図り、旅行目的地山陰としての多様な観光魅力の認知度向上と訪日旅行者数の増加に資することを目的とする。

②事業の内容

- (1) 新規グローバルウェブサイト構築
- (2) 新規サイトの外国語対応については、英語・繁体字・簡体字・韓国語・フランス語とする
- (3) プロモーション対象市場国は、欧州・米国・アジアのFIT
- (4) サイト運営方針
 - (ア) 当事業に係る新規導入経費は本委託業務内に含めること。
 - (イ) WEBサイトの更新においては迅速に対応すること。尚、更新内容をWEB上で公開する際には、日本語データを事前に提出し、了解を得ること。
 - (ウ) 業務にあたり、緊急を要する場合には対応すること。
 - (エ) OS等へのセキュリティパッチの適用、サービス修正、更新等については、受託者の判断で行い、その場合、事前に発注者に対し、影響範囲等の連絡をすること。
 - (オ) システム障害があった場合、データメンテナンス、ログ解析を行うこと。

- (カ) 当該 WEB サイトの構築においては、今後改修しやすいシステムとすること。
 - (キ) パソコンからの接続プロトコルは、SSH、SCP とし、FTP による接続を使用しない仕様であること。
 - (ク) IPv6 アドレスに対応可能であること。
 - (ケ) 使用ドメインは、契約後に両者協議を行うものとする。
 - (コ) WEB ページについては各言語 1 ページ 5 メガ程度で 300 ページ以上作成できる容量を確保すること。
 - (サ) 外国人向けサイトの構築であるため、運用に必要な OS、ウイルス対策ソフト、ミドルウェア等を用意しサーバー内にインストールすること。
 - (シ) 利用者が、フォーム等により個人情報を入力する箇所や認証が必要とされるページでは、SSL の対応により暗号化された通信が行われること。SSL 仕様にあたり、費用が発生する場合は、その費用も見積に含めること（SSL ライセンス費用も含む）。
 - (ス) meta タグ等を使用し、検索エンジンでのキーワードで各言語検索が可能とし、検索結果上位に表示されるように SEO 対策をすること。
 - (セ) Google 等の代表的な外部検索エンジンシステムによって本文検索が可能であること
- (5) 新規グローバルサイトの位置づけとコンテンツ制作基本方針
- (ア) 全世界に向けに発信するためのサイトと位置付ける。
 - (イ) 新サイトにおけるコンテンツは、(一社)山陰インバウンド機構が促進する 12 拠点旅行の基本的な情報を網羅し、季節や最新のトレンドに対応し、山陰地域周遊促進と山陰への FIT 訪日需要喚起をする内容とすること。
 - (ウ) サイトコンテンツ制作にあたっては、WEB サイト等でのライティング経験を有するネイティブライターが作成するものとし、翻訳は自動翻訳でなく各母国語とし、また、使用する画像においては、外国人目線を活用し山陰への訪日需要喚起を促すものを使用するものとする。
 - (エ) 将来サイト事業の拡大性の為、新たなビジネスを創造し、地域人材活躍の場、消費額拡大等とデジタル技術の融合性を図ること。
 - (オ) サイト機能においては、直感的に使用でき使いやすいか、機能の優先順位は明確化、デザインに一貫性はあるか、訪日外客がストレスなく期待に応えるような内容であること。
 - (カ) サイトマップ及びアクセス方法においては必ず取り入れ、山陰地域の 5 つの空港（鳥取・米子・出雲・石見・隠岐）、JR 等二次交通機関、訪日外客専用交通施策を利活用するモデルコース等をゲーミフィケーション発想、技術等を使用した表現とし、より効果的に訪日外客誘客導線を構築すること。
 - (キ) 個別の宿泊施設、店舗等の情報については、原則として直接掲載しないこ

ととするが、山陰地域における訪日外客宿泊数を確保するためにも、有用なサイト構成及び山陰地域の特徴を醸し出す画面展開となるような具体的な提案をすること。

- (ク) 山陰インバウンド機構が示す外国人向けグローバル WEB サイト構築業務以外に、山陰地域の認知度向上並びに誘客に繋がると考えられる内容があれば別途提案すること。
- (ケ) 公序良俗に反する内容を記載しないこと。また、年齢制限があるような過激な映像、表現、画像を使用しないこと。
- (コ) YouTube 等の動画メディアを埋め込み、再生できること（スマートフォン等も同様）
- (サ) ロゴ画像、記事、バナー画像等は受託者において作成・購入すること。また、購入する場合の費用は見積書に含めること。
- (シ) WEB プロモーションに関しては、各国優良ローカライズ検索メディア、SNS 等を活用し実施し、WEB サイトのデータ分析解析、分析から得られる着眼点、課題発見力や展開方法を提案すること。

(6) 新グローバルサイト構築

事前調査で分析した結果に基づき、下記項目を提案するとともに、事業決定後には着手すること。新サイト構築とコンテンツ制作においては、外国人目線とネイティブライターを活用すること。

・提案項目

- (ア) 開発手法と考え方、開発範囲、開発スケジュール
- (イ) サイト設計（サイトコンセプト、サイト構成案、サイト機能一覧等）
- (ウ) サイトデザイン（デザインイメージがわかるもの）
- (エ) 新サイトで展開するコンテンツ項目
- (オ) SEO 方針
- (カ) 目標達成のための PDCA サイクルの実施
- (キ) 設定する KPI 計測方法（WEB サイト訪問者数等解析分析全般）
- (ク) システム要件定義
- (ケ) 過去に制作したグローバルサイトの事例（任意）

・留意事項

- (ア) 開発においては、限られた工期で確実かつ効率的に開発を行う為の考え方等も記載すること。
- (イ) 提案する CMS は、バグやバージョンアッププログラムやパッチが迅速かつ確実に提供されるものを選択すること。また、今後の管理対象サイトの追加にも対応可能であること。

- (ウ) CMS は本事業の受託者以外でも管理、運用（CMS 自体のバージョンアップやセキュリティパッチ、GUI ベースでの記事入稿、本文レイアウト等の適用を含む）が可能であること。
- (エ) プロミングが必要な大幅な運用の変更や障害発生時を除いて、CMS を始めとした GUI の管理画面で設定を変更したことで別途費用が発生しないこと。
- (オ) 開発、テスト、CMS 等、本事業でリニューアル対象とする WEB サイトの運用に必要なすべての環境導入、設定、運用（アップデート作業）に要する経費も本事業請負経費に含むものとする。
- (カ) 機能については、単に項目名だけでなく、具体的な内容や運用方法なども記載すること。ユーザーのサイト内回遊を促進するためレコメンド情報や地域連携に繋がる仕組みを導入すること。但し、非広告モデルでの運用とすること。
- (キ) （一社）山陰インバウンド機構が運営する SNS（Facebook 等グローバルアカウント）の投稿にあたり、サイト上でコンテンツが有効的に活用の仕方を明示すること。
- (ク) 定量的、定性的な目標については、それぞれの事業区分名とともに根拠を明記すること。
- (ケ) 本事業の実施に当たって最終的な成果指標と目標値の設定については、企画特定後に（一社）山陰インバウンド機構と協議の上、決定することとする。
- (コ) 山陰地域への訪日旅行を強く動機づけるために有効と考えられる方法があれば提案すること。
- (サ) 各ページの上部にサイト名を表示するとともに、トップページ及び各ページの上位に戻るメニューを常に表示すること（可逆性の観点）。
- (シ) 閲覧者のパソコン OS やブラウザ、通信回線等の利用環境に依存することなく、WEB サイトを閲覧できること。また、タブレット端末、スマートフォンの WEB ブラウザへの対応も図ること。
- (ス) 利用者及び管理者にとって使いやすいサイト構成、文章等のトーン&マナーを踏まえたデザインとすること。
- (セ) 無料有料問わず既存の物、独自開発されたもの（オープンソース CMS のカスタマイズ等も含む）、いずれの仕様も可とする。
- (ソ) 管理画面にアクセスする際は、ID/パスワードによる厳重なセキュリティのもとアクセスすること。
- (タ) 多言語での入力・表示が可能なもの。
- (チ) ページの修正履歴が保存され、間違った操作・編集をした際に基に戻すことが可能なこと。
- (ツ) 利用者がフォーム等により個人情報を入力するフォーム、承認が必要とされるページでは、SSL の対応により暗号化された通信が行われること。SSL 使用にあたり費用が発生する場合は、その費用も委託料に含めること（SSL ライセンス料含む。次年度以降の更新は保守に含む）
- (テ) Internet Explorer10 以上、Firefox、Chrome、Safari、Opera 等の最新版に対応していること。

4. サイト構築後の分析と改善事項の提案

・実施項目

サイト開設後は、四半期単位でサイト分析レポートを作成し、次月以降の改善点の提示とその実施を行うこと（形式及び施策実施方法は別途協議：アジャイル方式を導入）。

5. 共通留意事項

①企画提案における留意事項

- (1) 基本コンセプト、業務進め方、スケジュール、業務の実施体制、円滑な運営に資する施策について明記すること。
- (2) 留意事項で求めている事項については、必ず企画提案内容に含めること。
- (3) 定量的な目標値についても提案すること。

②事業実施における共通留意事項

特定した事業案に基づく具体的使用について、事業の性質により、事業開始までにすべてを確定することが困難な場合は、確定できる部分を除き、企画案ベースでの仕様にて契約締結することとし、当該部分については、事業開始後に（一社）山陰インバウンド機構（発注者）と受注者の協議によって確定させる場合があります。この場合、確定した使用内容によっては、契約金額を変更する場合があります。

③履行期間

契約締結日から平成31年3月31日まで。

※初期サイトリリースは、平成30年10月頃に完了させることとするが、詳細なスケジュールとリリース範囲は、事業決定後、山陰インバウンド機構と協議した上で決定する。

※分析に関する業務は、平成30年10月～平成31年2月分までを分析対象とする。

6. 企画書に盛り込む内容

①業務内容に関する具体的な企画案

(ア) 企画書の基本コンセプト

(イ) 本企画競争説明書で企画提案すべきと明記された事項等に関する記載内容

②事前調査

(ア) 当機構がベンチマークとすべき複数 WEB サイトを選定し、その選定理由を明らかにし、事業決定後の WEB サイト分析全般の考え方を提示し、さらに充実すべき情報や機能、不足点等を明らかにし、今後の新サイト構築及びプロモーション、運営等に当たっての方向性を明確にすること。尚、事業決定後には、そのベンチマークした分析結果を山陰インバウンド機構と協議した上で、

サイト開発着手することとする。

(イ) ベンチマークした WEB サイトについては、A4 判 1 枚程度にまとめること。

(ウ) 乖離分析結果（不足している情報や機能等）

③業務実施体制

予定人数を含め、担当業務ごとに詳細を記載すること。

④作業工程

業務の進め方、スケジュールに関する考え方を明記すること。

⑤再委託の予定がある場合は、再委託先の事業者名、住所、再委託する業務範囲を記載すること。尚、再委託を行う際には、あらかじめ発注者の承諾を得る必要があるため留意すること。

※発注者の承諾を要する再委託の範囲は、次の区分における※を言う。

「業務の主たる部分」（業務における総合的企画、業務遂行管理、手法の決定及び技術的判断等）は再委託を行うことはできない。「業務の主たる部分」及び「軽微な業務」を除く業務は、再委託に際し、発注者の承諾を得る。

※「軽微な業務」（コピー、ワープロ、印刷、製本、トレース、資料整理、計算処理、参考書籍・文献購入等）は再委託に際して、発注者の承諾を要さない。

⑥法人の概要

ア) 法人の概要

イ) 担当者の氏名及び連絡

⑦平成 28・29・30 年度資格審査結果通知書（全省庁統一資格）の写しを添付すること。

7. 成果物の提出等

(1) 提出先

(一社) 山陰インバウンド機構

(2) 提出物及び提出部数

ウェブサイト解析分析をまとめた事業完了報告書（A4 判）紙媒体 5 部及び電子媒体

(3) 提出期限

平成 31 年 3 月 31 日（日）17：00（必着）

8. その他

①（一社）山陰インバウンド機構と十分協議しながら事業を進めること。

②事業の実施にあたっては、「Japan Endless Discovery」「縁の道～山陰～」のロゴマーク等を使用する等、国及び当機構進める訪日外国人拡大事業趣旨に沿って行うよう配慮すること。

③可能な限り日本政府観光局（JNTO）が運営する WEB サイトや（一社）山陰インバウンド機構が運営する WEB サイトへのリンク設定、URL・QR コードの掲載などによって、インターネットでの検索やアクセスが可能な環境を整備し、各 WEB サイトへの誘導に配慮すること。